

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 7 年 6 月 17 日

長野県知事 様

令和 6 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から令和 7 年度		
会 社 名	有限会社 代田工業		
住 所	〒395-0244 長野県飯田市山本276-75		
代表者名	代田 哲也		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
担当部署	事務		
担当者名	代田 直美		
連 絡 先	T E L	0265-25-7966	
	F A X	0265-25-7964	
	電子メールアドレス	s.shirota@shirota-kougyo.jp	
ホームページアドレス	http://www.shirota-kougyo.jp@		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	6 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m³)	330	490	423	343
リサイクル量の推移 (t・kg・m³)	330	490	421	343
売上高の推移 (円)	130, 000, 000	149, 723, 618	125, 751, 372	174, 327, 544

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

事業活動、主に工事に係る一連において以下のことに留意及び実施することで排出抑制とリサイクルに取り組みました。

- ① 適切な材料の選定、使用量算定
 - ・必要最小限の材料・使用量の仕入に取り組んだ。
- ② 現場における安全パトロールの際、分別・保管状況を確認し、必要に応じて指導、改善を行う。
 - ・現場において責任者を決め、分別・保管状況が適切であるか確認し、指示・指導を行った。
- ③ 工事後における材料や量が適正であったのかの確認を行い、社内共有を図る。
 - ・工事後は責任者が材料や使用量のまとめ・確認を行い、社内にて共有・確認を行った。
- ④ 廃棄物の減量、リサイクルについての適正処理、重要性の認識と理解及び分別排出の徹底を図るため、社員及び下請け業者への指導、周知を徹底させる。
 - ・リサイクル適正処理、分別の必要性・重要性の周知徹底のため、責任者より指導を行った。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	6年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
アスファルト殻	100	100	100	100
コンクリート殻	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100